2025年9月7日 聖日礼拝メッセージ 牧師:伊藤 博

《テーマ》「祝福に満ちた望み」

• • 携挙された者への驚くべき神の恵み • •

《みことば》テトス2:11~13 Titus2:11-13

11 実に、すべての人に救いをもたらす神の恵みが現れたのです。

12 その恵みは、私たちが不敬虔とこの世の欲を捨て、今の世にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、13 祝福に満ちた望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるイエス・キリストの、栄光

ある現れを待ち望むように教えています。

「キリストの再臨こそ、新約聖書の至る所で語られる最大真理・中心的真理です。再臨は、聖書の中心真理 と言うよりは、むしろその最終真理と言うべきものです。十字架が、聖書の心臓であるならば、 再臨はその頭脳でしょう。再臨なくして十字架は意味を為さないのです。」

内村鑑三【1861-1930 年、日本のキリスト教思想家・文学者・伝道者・聖書学者】 《本日のメッセージ》

A、携挙は、イエス様が主を信じる者たちを迎えるために空中に来られる「祝福に満ちた望み」です。

☆それは、イエス様が、聖徒たちを迎えるために、もう一度来られるという希望です。 ☆それは、主を信じる者たちにとって「至福の祝福・至福の希望、祝福された希望、幸せな希望」となります。

B、「祝福に満ちた望み」とは?

- 1、携挙は、大患難より私たちを救います。
 - a、携挙の後、地上では7年間の『患難時代』が来ます。

☆ダニエル書、マタイの福音書、黙示録・・によるなら、人類がこれまで経験したことのない 天変地異、自然災害、飢饉、疫病、戦争、反キリストの支配・・最も壊滅的・絶望的な時代が来ます。

- b、携挙によって、教会・主の聖徒たちは、患難時代から救われます。
 - 3人々が「平和だ、安全だ」と言っているとき、妊婦に産みの苦しみが臨むように、突然の破滅が 彼らを襲います。それを逃れることは決してできません。
 - 4 しかし、兄弟たち。あなたがたは暗闇の中にいないので、その日が盗人のようにあなたがたを襲うことはありません。 I テサロニケ 5:3~4

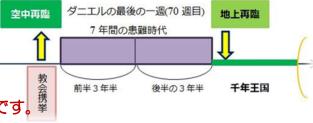
「こういうわけで、今や、キリスト・イエスにある者が<u>(※)罪に定められることは決してありません。</u>」 (※)「罰せられることはない。今や有罪判決も罰もありません。」【英語訳】 ローマ 8:1

「あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」 黙示録 3:10

c、携挙によって、患難時代に現れる人物「反キリスト」のサタンによる謀略や、迫害などから守られます。 「偽り者とは、イエスがキリストであることを否定する者でなくてだれでしょう。

御父と御子を否定する者、それが反キリストです。」

I ヨハネ 2:22



- ★「反キリスト」とは 「キリストに反対・敵対する者 /、「キリストに代わる者 / という意味があります。
 - 6 不法の者がその定められた時に現れるようにと、今はその者を 引き止めているものがあることを、あなたがたは知っています。



- 2、携挙の時、墓で眠っていた聖徒たちは朽ちないものによみがえり、 生き残っている聖徒たちは変えられます。
 - a、携挙の時、よみがえりと変えられるということが一瞬のうちに起こります。
 - 50 兄弟たち、私はこのことを言っておきます。血肉のからだは神の国を相続できません。 朽ちるものは、朽ちないものを相続できません。
 - 51 聞きなさい。私はあなたがたに奥義を告げましょう。私たちはみな 眠るわけではありませんが、みな変えられます。
 - 52 終わりのラッパとともに、たちまち、一瞬のうちに変えられます。 ラッパが鳴ると、死者は朽ちないものによみがえり、私たちは変えられるのです。

I コリント 15:50~52 (I テサロニケ 4:16~17 参照)

- b、携挙の時、私たちは、キリストのからだと同じ姿に変えられます。
 - 20 しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、 私たちは待ち望んでいます。
 - 21 キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、 ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。 ピリピ 3:20~21

「愛する者たち、私たちは今すでに神の子どもです。やがてどのようになるのか、まだ明らかにされていません。しかし、私たちは、キリストが現れたときに、キリストに似た者になることは知っています。キリストをありのままに見るからです。」

I ヨハネ 3:2

- 3、携挙は、聖徒たちの救いの完成のためであり、全ての病気、苦痛や悲しみから解放します。
- a、主の最初の降臨は、全人類の救いのためでしたが、携挙は、敬虔な信者の救いの完成のために起こります。 「キリストも、多くの人の罪を負うために一度ご自分を献げ、二度目には、罪を負うためではなく、 ご自分を待ち望んでいる人々の救いのために現れてくださいます。」

b、携挙により、私たちは、いつまでも主と共にいることができるのです。 「それから、生き残っている私たちが、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、空中で主と会うのです。 こうして私たちは、いつまでも主とともにいることになります。」 I テサロニケ 4:17

c、携挙により、一瞬で変えられ、主と共にいることになるので、

私たちの肉体にあるすべての苦痛、病、悲しみからの永遠の解放がなされます。

16 彼らは、もはや飢えることも渇くこともなく、太陽もどんな炎熱も、彼らを襲うことはない。

17 御座の中央におられる子羊が彼らを牧し、いのちの水の泉に導かれる。

また、神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。 黙示録 7:16~17

